

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書

都道府県名： 和歌山県

1. 事業名	女性の活躍推進事業			
2. 実施期間	平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日			
3. 事業の趣旨・目的	<p>女性が継続して働き活躍できる職場環境の整備を進めるため、県独自の基準を満たす女性活躍に取り組む企業等で組織化した「女性活躍企業同盟」の参加企業等の拡大を図るとともに、特に優れた取組を行う企業等の顕彰や交流会を開催し、優良企業等の取組を情報発信するなど企業等における女性の活躍状況の「見える化」を促進する。</p> <p>また、仕事と育児等、職業生活と家庭生活の両立に向けた環境整備を推進するため、経営者や管理職層の理解促進、意識改革を図るとともに、短時間勤務制度やフレックスタイム制度、在宅勤務制度などといった「多様で柔軟な働き方」ができる制度の導入に向けた中小企業の取組を支援する。</p> <p>さらに、女性のキャリア形成に対する不安を払拭し、女性のキャリアアップや人的ネットワーク構築を支援し、県内におけるロールモデルとなる女性の育成・普及を促進する。</p>			
4. 事業目標・重要業績評価指標(KPI) (全体)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	事業所における指導的立場(係長相当職以上)に占める女性の割合(アウトカム)	25% (H31年度末)	19.2% (H29年)
		企業における男性の育児休業取得率(アウトカム)	6% (H31年度末)	4.5% (H29年)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(※KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)	—	/	— ()
	③事業目標(全体)	企業同盟参加や交流会、セミナー開催等により女性活躍への取組を働きかける事業者数(アウトプット)	500者 (H31年度末)	— ()
	④事業KPI(全体)	—	/	— ()
	⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍に関する推進計画の策定市町村の増(アウトカム)	— ()	11市町 (H30年度末)
⑥市町村の取組状況に関するKPI	訪問等により推進計画の策定を要請する市町村数(未策定の全市町村)(アウトプット)	/	— ()	

<p>5. 事業内容</p>	<p><事業全体の概要> 女性の採用・登用や継続就業等に率先して取り組む企業等を組織化した「女性活躍企業同盟」への参加企業・団体を拡大し、企業間の交流等を通じて取組の促進を図ると共に、特に優れた取組を行う企業等を顕彰し、これらの企業等の取組を県のホームページをはじめ様々な機会にて情報発信することにより、県内企業等における女性の活躍に向けた取組の拡大を図る。</p> <p>企業等における働き方の見直しや職場風土の改革への取組を促進するためには、企業トップをはじめ管理者層の意識改革が重要であることから、「トップセミナー」や「管理職・人事担当者セミナー」を実施し、女性が働きやすい職場環境を促進する。</p> <p>また、女性社員のキャリア形成に対する意識向上を図るため、就職してから、リーダーを目指すまで、各階層別に意識改革やスキルアップのためのセミナーを実施する。</p> <p>一方、本県の企業の9割以上を占める300人以下の中小企業における取組を促進するためには、意識啓発とともに、具体的な取組に対する支援が必要であることから、企業に対する専門家派遣を行い、女性が活躍できる職場環境づくりの支援を行うとともに、支援を受けた企業の取組を県のHP(働く女性応援サイト)において公表することにより、地域における女性の活躍を推進していく。</p> <p>①女性活躍企業同盟の取組促進 女性の能力が十分に発揮できる取組や女性の継続就労に取り組む企業等による「女性活躍企業同盟」を組織し、特に優れた取組を行う企業等を顕彰するとともに、企業等の経営層や管理職層への女性活躍の理解促進を深めるセミナー開催や企業間の交流等を通じて取組の充実を図ることで、女性が活躍できる環境整備を促進していく。</p> <p>②女性社員階層別セミナー 働く意欲のある全ての女性が、ライフスタイルに応じて継続就業し、リーダーを目指してキャリアアップしていけるよう、入社してからリーダーとなるまでの職員を対象に階層別に自己研鑽とスキルアップ、人的ネットワーク構築の機会を提供する。</p> <p>③専門家企業派遣事業 目的: 本県の大部分を占める中小企業に対し専門家を派遣し、働きやすい職場環境を整備するため、短時間勤務制度やフレックスタイム制度、在宅勤務制度などといった「多様で柔軟な働き方の実現」に向けた取組を支援 開催時期: 通年 実施地域(回数): 県内一円(10企業に対し原則として各3回の訪問支援)</p>
<p>6. 事業の実施により期待される効果</p>	<p>①交付金の目的に沿った効果の発現性 本県における女性活躍促進の課題は、県内事業所の管理職に占める女性の割合を高めること、職業生活と家庭生活との両立のための環境整備の促進、トップや管理者層の意識改革、女性自身のモチベーションを高めキャリアアップに必要な能力を養成すること、ロールモデルの普及を促進することである。</p> <p>本事業の実施により、 第1に県内の幅広い経営者・管理職層への意識啓発及び女性活躍促進に取り組む企業等の拡大 第2に女性の職域拡大・登用とともに仕事と家庭を両立しやすい職場環境づくりをめざす事業者を数多く発掘 第3に女性の活躍や働きやすい職場環境づくりをめざす事業者の取組の「見える化」の促進 第4に本事業の効果を検証し課題を分析することにより、今後の女性活躍促進に向けた施策の充実につなげることができる。</p> <p>②事業の新進性、新規性 ○女性活躍企業同盟の取組促進 平成29年度に発足した「女性活躍企業同盟」は、女性活躍の取組について県が定める基準を満たす企業等を企業同盟として組織化し、互いに交流することにより、女性が働きやすい職場環境づくりをすすめている。「女性活躍企業同盟」の取組を切口に、県内全域の企業・団体への広がりを図り、企業のみならず、社会全体に女性活躍の機運を醸成していくことができる。また、取組成果や優良企業の情報をHP等でPRすることで、企業における女性活躍の取組状況の「見える化」を図り、県内事業所に対する意識啓発や女性活躍の取組を、戦略的かつ効果的に促進することができる。</p> <p>また、企業の経営、管理者層に対して、これまでの男性中心型労働慣行からの意識改革を促進するためセミナーを開催し、女性の職域拡大・登用にに向けた具体的な取組との相乗効果で、女性活躍を一層促進することができる。</p> <p>○女性職員階層別セミナー 入社時からリーダーを目指すまで、キャリアアップを目指す女性に対し研鑽と交流の機会と多様な働き方のロールモデルを継続的・多角的に提供することにより、一層、女性の働く意欲を喚起することができる。</p> <p>③効果的な実施計画の策定、事業実施環境の整備 経済団体や女性団体の意見を踏まえて実施計画を策定することにより、県内事業者のニーズに沿った事業を展開できる。また、各地域における経済団体とも連携し、会員に対する事業内容の周知やセミナー参加を働きかけることにより参加者の確保、ひいては女性活躍促進に積極的に取り組む事業者の拡大に繋がる。さらに、各団体との連携により事業者の取組状況の調査、事業効果の検証及び課題整理の円滑化に資するとともに、今後の効果的な事業展開につながる。</p> <p>④事業成果の継続性 女性活躍企業同盟への参加を促し、参加者数の拡大を図っていく。また、優良企業等の顕彰も引き続き実施することとしており、県内企業における女性の活躍にむけた取組の一層の促進と拡大に向け継続して取り組んでいく。 女性が活躍できる職場環境づくりを支援した企業・女性労働者の取組事例を、県HPで継続してPRすることにより、県内企業の女性が活躍できる職場環境づくりの取組の定着につながる。</p>